

第25回 参議院議員通常選挙結果

島村大 神奈川県選挙区連続トップ当選

ひがなつみ 比例区 無念な次点

選挙	神奈川県選挙区 島村大	: 917,058 票 (前回 1,130,652 票) 当選
結果	比例区 ひがなつみ	: 114,596 票 (神奈川 5,954 票) 落選

島村大候補は6月9日(日)厳粛な空気に包まれるなか伊勢山皇太神宮宮司の祭司による「事務所開所式」を皮切りに7月4日の公示日にいよいよ出陣。以降17日間の選挙戦を神奈川県下を毎日くまなく巡り有権者の皆さんと握手をしながら直接自らの考えを強く訴え続けた。

なかでも「京急でGO!」「小田急でGO!」などの企画も立てネーミングの通り陣営ごとと電車

で移動し主要駅で途中下車して街頭演説を繰り返し広げた。

みなとみらいでは小泉進次郎厚生労働部会長(現 環境大臣)も応援に駆けつけ大観衆のなか演説がなされ大きな激励の拍手が送られた。

選挙戦最終日は横浜を中心に最後の最後まで声をからして有権者に訴え熱い選挙戦を締めくくった。



京急でGO! 笑顔で街宣中

【7月19日(金) 街頭演説スケジュール】

- 8:00 ~ 平塚駅北口
- 9:10 ~ 藤沢駅南口
- 10:10 ~ 湘南台駅東口
- 11:20 ~ 戸塚駅西口 地下通路
- 12:20 ~ 横浜駅相鉄口
- 14:25 ~ 二俣川駅北口
- 15:30 ~ 荏谷駅北口
- 16:30 ~ 大和駅北口 相鉄側
- 19:00 ~ 長津田駅南口

神奈川県選挙区 自民党 公認

島村大 Shimamura Dai

期日前投票
毎日が投票日。
いつでも投票できます!



小泉進次郎厚労部会長(現 環境大臣)が応援に駆けつける

～～ 参議院選挙を終えて ～～

会長 鶴岡 裕亮



7月21日（日）午後8時過ぎ、島村大選挙事務所では、早々の当選確実が報じられ万歳三唱のなか、多くの自民党チーム神奈川議員、スタッフ、

歯科医師関係者、支援者とともに選挙戦の労をねぎらいながら喜びの笑顔で誰ともなく握手し、6年間に渡る参議院神奈川選挙区での今回の「戦い」が終わった。

6年前、113万余の得票を持って国政に出た島村大参議院議員と共に、本連盟の代表として、衆参両議員、県・市・町議会議員、企業団体役員、地域歯科医師連盟役員と共に良好な関係を築き上げる努力が実った。今回の神奈川選挙区では早い時期より、単独での自民党公認候補者とされ選挙前より楽勝ムードが漂い始めていたが自民党選挙対策本部より「前回の得票数を一票でも下回るようなら落選と思え！」と檄を飛ばされ身の引き締まる思いの中、自民党神奈川県連が主導で選挙対策が行われた。4月の統一地方選の影響もあり、その動きの鈍さを実感し、歯科医師連盟として積極的に選挙活動に参加し、多くの役員、会員が選挙事務所に足を運び、また街頭に立ち島村事務所のサポート部隊として活動を行なった。

目標であった100万票には届かなかったが、全国2位の91万余の票を得ることができ今後の島村議員の政治活動における、発言力、行動力に期待が持てる選挙結果であった。多くの歯科医師会会員の努力、支援にあたためて感謝したい。

全国比例区の組織内 比嘉なつみ候補の結果が

出たのは明け方の4時過ぎ、次点で落選が決まり比嘉なつみ氏の涙の敗戦の弁を聞いた。厳しい戦いとは予想していたが、まさかの落選…言葉がなかった。

日歯連盟は通常通りの職域代表選挙はしなしとし、候補者の選考委員会をせずに独自で組織内候補者を選定して選挙に挑もうと考え、現職であった石井みどり議員は定年と迂回献金疑惑との関係を理由に出馬を断念した。昨年の11月兵庫県議である高橋慎吾氏を組織内候補者として自民党公認を得て正式に決定。公認が決定したが、翌年1月に公認を辞退した。

その後、急遽 比嘉なつみ氏が手を上げ、公認がおりたのは4月24日。さすがに2か月間では厳しいと誰もが感じた。2期5年の衆議院議員の経験を活かされると期待されたが、全国的な知名度のないことが会員への周知をさらに遅らせることになった。

本連盟として、日歯連盟からの要請には誠心誠意、組織として応え、比嘉なつみ選挙も組織を挙げて努力した。

選挙報告会の後の会見で日歯連盟会長は、「選挙の責任を感じ、自らの進退は評議員会に委ねる」と発言された。しかしその評議員会では進退に対しての議案、協議もなく、その信任を問うという動議も棄却され、組織の壁を痛感した。

迂回献金事件以降、コンプライアンスに基づき組織を改革するとされてきた日歯連盟。選挙はしなしとしながら選挙を仕切った。この選挙における責任は誰が取るのか。また、「3年後に再び組織代表を出すとお誓い申し上げたい」と発言されたよう。その声は会員に届いたのか。会員にしっかりと説明して欲しいものである。

全会員の期待に応えられなくて申し訳なく思う。

日歯連の対応に非難相次ぐ

～関東ブロック連絡協議会～

5月30日（木）午後2時から関東地区歯科医師連盟・役員連絡協議会が横浜ベイシェラトンホテル&タワーズにて1都7県の各連盟担当者73名の出席者で行われた。

「参議院選挙への対応となつみの会における後援会活動の取り組み方について」をテーマに、法に触れない選挙運動を心がけ、様々な工夫を各都県で行なっている事が紹介され、意見交換が行われた。

会議では、今回の参院選への日歯連盟の対応に多

くの都県連から非難が相次いだ。日歯連盟久保田理事長はその回答の中で、選挙活動と後援会活動の区別をしっかりと持って今後の活動をお願いしたいと述べ、組織選挙ではないので、これから支援の仕方を考えていきたいと述べるにとどまった。

次に、日歯連盟宛の要望書案について検討した。日歯連盟は今回の選挙で、組織代表ではないという明確な意思表示をされたが、選挙後に総括を含めた要望書を送付することとなった。改めて日歯連盟も歯科関連業界へ連携の努力して欲しいとの要望や、顧問弁護士との密な連携や、リーダーシップの取り方への要望が出た。

山田宏参議院議員の国政報告がなされ、本連盟徳永寛司副会長の挨拶で閉会した。

神奈川県歯科医師連盟役員名簿

〈令和元年7月1日～令和3年6月30日〉



会長 鶴岡裕亮
(横浜市/中区)



副会長 宮坂宗行
(茅ヶ崎)



副会長 徳永寛司
(大和綾瀬)



副会長 西山 潔
(横浜市/神奈川区)



副会長 小川 淳
(川崎市/高津区)



理事長 長崎康俊
(横浜市/鶴見区)



副理事長 檀上 修
(鎌倉市)



常務理事 北野道廣
(横浜市/青葉)



常務理事 山田剛久
(茅ヶ崎)



常務理事 川越元久
(川崎市/高津区)



常務理事 小池軍平
(横須賀市)



常務理事 柴田 豊
(厚木市)



常務理事 皆藤訓男
(相模原市)



監 事 関 泰忠
(横浜市/中区)



監 事 佐藤政夫
(税理士)



顧問 田村肇男
(横浜市/瀬谷)



顧問 原 慶治
(横須賀市)



顧問 中村昌人
(横浜市/港北区)



顧問 富田 篤
(藤沢市)



顧問弁護士 末石倫大
(弁護士)



相談役 椎谷久仁男
(川崎市/多摩区)



相談役 大木 哲
(大和市/市長)



相談役 大嶋基司
(川崎市/多摩区)



相談役 加藤木健
(横浜市/西区)



相談役 島村 大
(横浜市/保土ヶ谷)

かながわ自民党歯科保健・医療推進議員連盟役員 <令和元年7月5日現在> (通称：オーラルフレイル対策議員連盟)

会 長	桐生 秀昭			幹 事	河本 文雄	あらい絹世	高橋栄一郎
副 会 長	堀江 則之	牧島 功	松田 良昭		新堀 史明	芥川 薫	山口美津夫
	持田 文男	土井りゅうすけ	森 正明	事務局長	いそもと桂太郎		
幹 事 長	小川久仁子			事務局次長	原 聡祐	田中 信次	
副幹事長	嶋村ただし	しきだ博昭		会 計	永田てるじ		
幹 事	杉山 信雄	長田 進治	内田みほこ	監 事	竹内 英明	梅沢 裕之	

島村大神奈川県歯科医師後援会役員 <令和元年7月1日～令和3年6月30日>

代 表	鶴岡 裕亮 (神奈川県歯科医師連盟会長)	幹 事	鹿郷 満保 (横浜市保土ヶ谷区)
副 代 表	椎野喜一郎 (小田原)	同	小笠原美由紀 (横浜市港北区)
同	杉山 紀子 (横浜市栄区)	同	白井 仁之 (横浜市緑区)
同	西山 潔 (神奈川県歯科医師連盟副会長)	同	久保田 正 (横浜市青葉区)
同	小川 淳 (神奈川県歯科医師連盟副会長)	同	杉之内俊郎 (川崎市川崎区)
同	原 秀一 (横須賀市)	同	松本 富三 (藤沢市)
同	嶋田 潤一 (相模原市)	同	河野 孝栄 (小田原)
同	徳永 寛司 (神奈川県歯科医師連盟副会長)	同	今宮 圭太 (大和綾瀬)
同	北野 道廣 (神奈川県歯科医師連盟常務理事)	顧 問	中村 昌人 (神奈川県歯科医師連盟顧問)
同	五十嵐史征 (鎌倉市)	同	富田 篤 (神奈川県歯科医師連盟顧問)
幹 事 長	長崎 康俊 (神奈川県歯科医師連盟理事長)	同	加藤木 健 (神奈川県歯科医師連盟相談役)
副幹事長	松本 純 (川崎市川崎区)	同	関 泰忠 (神奈川県歯科医師連盟監事)
同	川越 元久 (神奈川県歯科医師連盟常務理事)		

日本歯科医師連盟 評議員 予備評議員選出報告

評議員	鶴岡 裕亮	予備評議員	宮坂 宗行
	徳永 寛司		西山 潔
	長崎 康俊		小川 淳

連盟組織力強化委員会委員 <令和元年7月1日～令和3年6月30日>

委 員	北野 道廣 (神奈川県歯科医師連盟常務理事)	委 員	穴倉 俊介 (川崎市高津区)
同	小池 軍平 (神奈川県歯科医師連盟常務理事)	同	佐藤 宏憲 (厚木市)
同	石田 千洋 (横浜市戸塚)	【担当役員】	
同	吉田 賢二 (横浜市西区)	副 会 長	小川 淳 (神奈川県歯科医師連盟副会長)
同	佐々木康一 (横浜市神奈川区)	理 事 長	長崎 康俊 (神奈川県歯科医師連盟理事長)
同	海野 倫明 (川崎市幸区)	副理事長	檀上 修 (神奈川県歯科医師連盟副理事長)

情報調査委員会委員 <令和元年7月1日～令和3年6月30日>

委 員	高倉 康介 (横浜市中区)	特別委員	檀上 修 (神奈川県歯科医師連盟副理事長)
同	宮田 利郎 (横須賀市)	同	山田 剛久 (神奈川県歯科医師連盟常務理事)
同	五十嵐史征 (鎌倉市)	同	大持 充 (川崎市幸区)
同	盛田 健司 (海老名市)	【担当役員】	
同	添田 博充 (秦野伊勢原)	副 会 長	宮坂 宗行 (神奈川県歯科医師連盟副会長)
		理 事 長	長崎 康俊 (神奈川県歯科医師連盟理事長)

広報委員会委員 <令和元年7月1日～令和3年6月30日>

委 員	山田 剛久 (神奈川県歯科医師連盟常務理事)	【担当役員】	
同	飛田 暁 (横浜市旭区)	副 会 長	徳永 寛司 (神奈川県歯科医師連盟副会長)
同	宇佐美貴弘 (横浜市鶴見区)	理 事 長	長崎 康俊 (神奈川県歯科医師連盟理事長)
同	金井 久弥 (川崎市川崎区)		

鶴岡会長 関監事 再選 — 第42回定時評議員会 —

令和元年6月20日（木）午後5時より第42回定時評議員会が県歯会館地下大会議室にて開催された。関英夫議長により評議員会の成立が宣言され（出席59、欠席5）、宮坂宗行副会長の開会の挨拶のあと、議事録署名人には金井久弥評議員（川崎市）、高橋成明評議員（茅ヶ崎市）が選定された。

鶴岡裕亮会長挨拶、鈴木駿介県歯会長挨拶に続き、川越元久常務理事が会員現況報告、事業報告を行った。日歯連盟評議員会報告を鶴岡会長より行い、日歯連より「職域代表選挙ではなく候補者に支援を行うもの、主体は候補者の中央後援会にある」との回答を得た。

長崎康俊理事長より比嘉候補を推す理由として、「悪条件の中、比嘉候補を当選させることができれば、島村議員、山田宏議員の活動がやりやすくなる」と述べた。

評議員より、「地区連盟の声を反映して欲しい」「比嘉氏落選時の責任」「ビラ配りに時間がない」「評議員会を大切にしたい」などの質問や意見が出され、会長より「評議員会や幹事DM会等で不足であれば機会を設けたい」「全国区の責任は考えていない」「評議員会は最高議決機関として尊重している」と答弁され、評議員会で議論することは大事であるが、時間がなければ会長一任の意見があり、皆が選んだ会長を支える方向で一致した。

続いて、西山潔副議長により議事が進行された。

《議事》

第1号議案 神奈川県歯科医師連盟一般会計平成30年度収入支出決算に関する件

第2号議案 神奈川県歯科医師連盟平成30年度貸借対照表、財産目録に関する件

関泰忠監事による監査報告ののち、それぞれ賛成多数により可決承認された。

関議長に進行が渡り、議案が上程された。

第3号議案 なつみの会神奈川県支部（仮称）設置に関する件

長崎理事長より説明ののち、賛成多数で可決承認された。

《選挙》

高橋清治選挙管理委員会委員長より、令和元年度・2年度の神奈川県歯科医師連盟会長に鶴岡裕亮君、監事に関泰忠君がそれぞれ無投票当選したことを報告し、当選証書が手渡され、徳永寛司副会長の言葉で閉会した。

評議員会に続いて「島村大・ひがなつみと語る夕べ」と題して、参議院選挙を前に総決起集会が行われた。県連会長小此木八郎衆議院議員に冒頭ご挨拶いただき、高橋英登日歯連会長、県技連会長、日歯連会長などが紹介され、応援演説として加藤勝信 自民党総務会長（現厚労大臣）、原聡祐県議、三原じゅん子 参議院議員、中西健治 参議院議員、山田宏 参議院議員に応援演説をいただいた。いよいよ主役の参議院選立候補者お二人が登壇して挨拶し、これからの歯科界のための抱負を述べた。最後に評議員会西山潔副議長が「ガンバローコール」を行い士気は最高潮に達した。



応援に駆けつけた加藤勝信総務会長（現 厚労大臣）

議長に青山君 副議長に嶋田君 — 第43回臨時評議員会 —

9月12日（木）午後6時より県歯会館地下大会議室において第43回臨時評議員会が開催された。宮坂宗行副会長の開会の挨拶の後、梅田和裕評議員（川崎市）が議長ならびに副議長が決まるまで仮議長として登壇した。議事録署人名の選出では松本富三評議員（藤沢市）、妹尾明寛評議員（横浜市）が選出された。ここで予定を変更し、議事にある第1号議案を前倒して上程された。

第1号議案 神奈川県歯科医師連盟評議員会議長・副議長の選出に関する件

議長は青山繁評議員（横浜市）副議長に嶋田潤一評議員（相模原市）がそれぞれ選出された。以降は青山議長のもと進行された。鶴岡裕亮会長の挨拶に続き鈴木雅彦県歯副会長の挨拶の後、ご来賓の日歯連盟村岡宣明副会長にご挨拶頂いた。退任役員に感謝状が贈呈され、今までの労をねぎらい大きな拍手が送られた。



テンポよくスムーズな進行が好評

山田宏参議院議員の国政報告に続き、日本歯科医師会臨時評議員会報告が鶴岡会長から、その他報告は参議院選挙の総括に関し長崎康俊理事長、地域のデンタルミーティングに関して檀上修副理事長より報告があった。

議事に入り、もうひとつの議案である第2号議案が上程された。

第2号議案 石井みどり神奈川県後援会及びなつみの会神奈川県支部解散に関する件

賛成多数で可決承認された。

このあとし局講演会が行われ、島村大参議院議員より選挙戦への応援に対するお礼とこれからのビジョンについて熱く語られた。その中で島村議員は「次へ向けて戦略を練って結果をしっかりと出したい」と熱く語られ、会場から大きな拍手が送られた。

最後に小川淳副会長の閉会の挨拶で滞りなく終了した。



議案に賛成する評議員

神奈川県から4名が入閣 ～第4次安倍第2次改造内閣発足～

菅 義偉（官房長官）（2区）横浜市 西区／南区／港南区

小泉進次郎（環境大臣）（11区）横須賀市、三浦市

河野 太郎（防衛大臣）（15区）平塚市、茅ヶ崎市、大磯町・二宮町

田中 和徳（復興大臣）（10区）川崎市 川崎区／幸区／中原区（大戸地区以外）